

## 平成28年度事業計画書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人いわて連携復興センター

### 1 はじめに

震災から6年目を迎える平成28年度。岩手県の沿岸被災地は、東日本大震災からの復興に向けた速度が一段と加速される一方、支援から漏れる人たちの増加が懸念されます。私たちは、復興に特化した中間支援として、このような支援から漏れる可能性のある方々を支援する団体を後押しし、被災された一人ひとりが、真の復興を遂げることを目標とし、活動を進めてまいります。

具体的には、支援活動に必要な人・資金・情報のコーディネート活動が活動の大きな柱となります。今年度も、被災者支援コーディネート業務、東日本大震災被災者支援プログラムに関する委嘱業務、JCN地域コーディネート推進事業というコーディネート活動を行うための大きな事業を受けさせていただくことになりました。これまでの活動で培った組織そしてスタッフ一人ひとりの経験値を最大限に生かし、活動に邁進してまいります。

そして4月16日の熊本地震は、大規模災害がいつどこで起こってもおかしくないと改めて知らされる出来事でした。現在熊本へは日本全国から多くの方が支援に入っています。私たちは現地に今すぐ駆けつけることはできませんが、ある段階において東日本大震災の経験が熊本のお役に立つのではと思っています。今年度は、東日本大震災における支援団体の広報物のアーカイブや中間支援組織の活動をまとめた冊子の作成を予定しています。また直近では主に熊本で活動する支援団体のみなさまへ、岩手県内で支援活動を行った団体から経験や備えを発信していただく取り組みを始めました。このような平時からの備えに対する取り組みも行っていきます。

そのほか、岩手県内の市民活動団体の基盤強化に資する取り組みや、岩手県の復興支援団体として、また3県の連携復興センターの一員として、被災地の現状の発信も引き続き行ってまいります。

### 2 実施予定事業

#### (1) 地域コミュニティの再生を図る事業

○東日本大震災被災者支援プログラムに関する委嘱業務（委託事業：認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム） \*実施期間：平成28年4月～平成29年3月

認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームが支援するNPO等のモニタリングの実施、現地で活動するNPO等の組織基盤強化につながる研修の実施、県域での支援者間のネットワーク構築や体制の整備等の活動をジャパン・プラットフォームと連携して行うものです。被災地を回りながら課題を把握し、解決するための方策を即座に打ち立て、支援団体が継続的に活動できる状態を目指してまいります。

○多様な担い手による、岩手県内被災者支援コーディネート事業（委託事業：株式会社三菱総合研究所） \*実施期間：平成28年5月～平成29年3月

一昨年度、昨年度と行ってきた被災者支援コーディネート事業の継続事業となります。行政や支援団体

を訪問しながら被災者の現在の課題を把握し、その解決のために各種制度の活用や勉強会の開催を行っていくものです。

○支援団体が発行した広報物等を収集・まとめ・発信するとともに、中間支援組織の活動履歴や教訓をまとめる冊子制作事業（助成事業：日本郵便株式会社） ＊実施期間：平成28年4月～平成29年3月

東日本大震災において、主に岩手で活動した支援団体が発行した活動チラシや資料を収集・まとめ・発信するとともに、中間支援団体が果たした役割を冊子にまとめることで、支援団体の活動履歴の蓄積と新たな有事に向け、全国のNPO や中間支援組織がその情報を活用し、自分たちができることを視覚的に把握・認識できるような環境を創出する事業です。

○長期的な復興支援を支える為の市民がつくる復興ロードマッププロジェクト（助成事業：社会福祉法人中央共同募金会） ＊実施期間：平成27年6月～平成29年1月

平成27年6月より、3県の連携復興センターが協働で行っている活動の継続事業です。平成28年5月の公開後は、内容のブラッシュアップや行政・企業と具体的な活用の検討を図っていくとともに、支援団体の皆さんとともに、活用を図っていきます。

○「タケダ・いのちと暮らし再生プログラム」の組織基盤強化事業（助成事業：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター） ＊実施期間：平成28年4月～平成29年3月

タケダ・いのちと暮らし再生プログラムの一環として行われるもので、東日本大震災被災3県のNPOリーダーを募り（各県5名）、年間を通じて組織経営と運営の在り方について研鑽し、個別組織の活動基盤を強化すると同時に、地域ごとの長期的な連携の基盤を作ることを目指すものです。いわて連携復興センターは、岩手県の幹事団体として、岩手県内の参加5団体の調整等を行っていきます。

○組織基盤ワークショップ開催委託業務（助成事業：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター） ＊実施期間：平成28年4月～平成29年3月

パナソニック株式会社によるCSR活動の一環として行うものです。社会課題の解決促進に向けて市民活動が持続的に発展していくためには、「NPO/NGOの組織基盤強化」が必要との共通認識のもと、日本国内で社会課題の解決に取り組むNPO/NGOを対象に、組織基盤強化の重要性を訴求し定常化を目的とした「組織基盤強化ワークショップ」を開催するもので、この中の岩手県開催を弊法人が担うものです。

○きたかみ復興支援協働体・復興ステーション事業（参画事業） ＊実施期間：平成28年4月～平成29年3月

本年度も「きたかみ復興支援協働体」の一員として、定例のミーティングにおける被災地域の情報や活動助成金や各種支援制度等の支援情報提供を引き続き行っていきます。

## （2）都市部と被災地の交流を図る事業

○JCN 地域コーディネート推進事業（委託事業：東日本大震災支援全国ネットワーク）平成28年4月～平成29年3月

昨年度に引き続き、東日本大震災支援全国ネットワーク（以下JCN）と協働し、岩手県で活動する団体訪問等を行い、被災地で必要とするニーズや情報・資源をJCNのネットワーク通じ全国へ発信する事業です。これまでは主担当を置いて実施して参りましたが、今年度は組織として関わってまいります。複雑化する沿岸部の課題を全国へ発信する重要な活動となります。